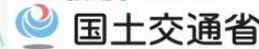


# イノベーション・commons実現に向けた人材育成事業(北海道札幌市)



## 事業実施主体

【共創プラットフォーム】  
イノベーション・commons実現に向けた人材育成事業  
【実施主体】公益財団法人北海道科学技術総合振興センター

## 地域課題

- 道内地方部においては、身近な生活交通手段の不足などの問題が深刻化しており、地域の経済活動や通院・通学など、日常生活を支える地域交通の安定的・継続的な確保が急務となっている。
- 積雪寒冷・広域分散型の地域特性から道民一人当たりのCO2排出割合が全国平均より高い状況下、2050年までの「ゼロカーボン北海道」実現に向け豊富に賦存する再生可能エネルギーを最大限活用していくことが求められる。

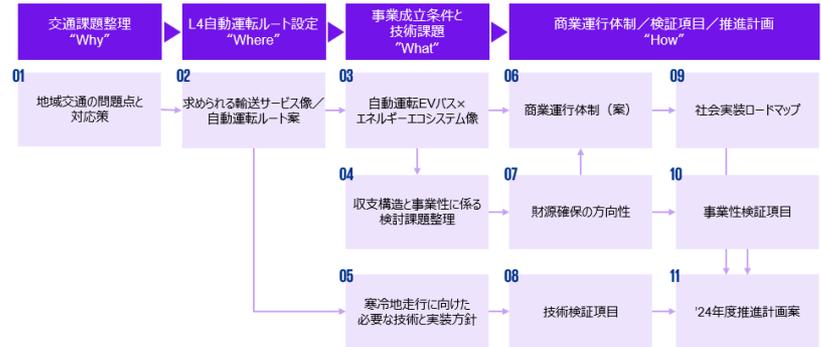
## 実証事業の内容

道内基礎自治体や地域交通事業者、大学関係者、エネルギー事業者等に幅広く声をかけを行い、講義・実践型ワークショップ形式の人材育成プログラムを実施する。イノベーション・commons(共創拠点)の実現に向けて、持続可能な寒冷地事業モデル企画プロセスに関する知見の習得/社会実装に向けた具体的な議論が可能な共創環境の習得を図る。

## 今後の展開

『「寒冷地」×「自動運転」×「エネルギー地産地消」による持続可能な事業モデルの構築』実現に向けた“実践”に継続的に取り組む。23年度活動をメソッド化し北海道内の自治体関係者、地域交通事業者、民間事業者等に展開する。

## 事業実施地域・手順



## 事業スケジュール

